

企画展

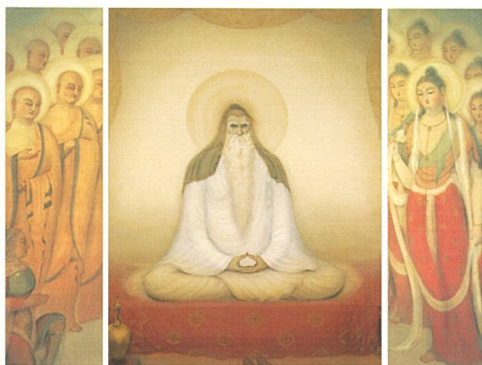
堂本印象の画業



木華開耶媛



観世音



維摩



交響



メトロ

初期から晩年までの名作選
多彩に変貌を続けた印象の画業を初期から晩年までの代表作によりその画風を辿り展観。

特別行事

■ 列品解説

当館学芸員による作品解説
場所 / 2F 展示室
日時 / 3月23日(日)・4月20日(日)・7月6日(日)・9月7日(日) 各午後2時~

■ 堂本印象旧居(別館)春期特別公開

◆ 4月27日(日)~5月5日(月・祝)
(4月28日(月)は開館)
◎ 5月3日(土・祝)呈茶
庭園内にお茶席を設営、琴・尺八演奏
(お茶券300円)
協力 / 立命館大学茶道研究部・邦楽部

■ 美術館魅力探索

美術館の魅力を一緒に探してみませんか
◆ 5月11日(日)午前11時と午後2時からの2回

■ 大文字・夜間特別開館

◆ 8月16日(土)午後9時まで
3F サロンから大文字送り火を鑑賞

※特別行事は、いずれも入館料のみでご参加いただけます。

平成15年
3月18日(火)~10月13日(月・祝)
期間中小規模の展示替えを4回実施

主な代表作の展示計画

	3/18~4/13	4/15~6/15	6/17~8/17	8/19~10/13
維摩		●		
木華開耶媛	●		●	
観世音	●		●	
メトロ		●		●
交響	●	●		

開館時間・午前9時30分~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日・月曜日(休日の場合はその翌日)4/28(月)は開館

観覧料・一般500円(400円)
高大生400円(320円)
小中生200円(160円) ()は20名以上の団体料金

京都府立

堂本印象美術館

京都市北区平野上柳町26-3 立命館大学正門前 TEL 075-463-0007

「堂本印象の画業 ~初期から晩年までの名作選~」

平成15年3月18日(火)~10月13日(月・祝)



春

これも、それも、あれも、どれも“Made by Insho”…

「画家としては、一つの様式が完成すればすぐにそれを打破し、いつまでもそこに安住せずに、気前よくそれを打ち捨てて次の段階を目標として進まなければならない。また完備したころには再び打ちこわす。固定することのない絶えざる創造的発展、それを次から次へと繰り返してゆく…その都度画業は上昇を遂げるのである。画家の生活は常にそのことの無限連続なのである。」

堂本印象が自己の随想で語った言葉ですが、こうした姿勢から生み出された作品群は自ずと、主題や技法、表現の点で多面で多彩なものとなりました。

本展は、2100点を超える当館の所蔵品の中から、名品を選びすぎり、一堂に展観するものです。『木華開耶媛』『交響』など、特によく知られる作品もお目見えますが、名作は他にもまだ数多くあります。本展を通じ、印象のドラマティックな画業の変遷をご覧いただきながら、お好みの1点を是非見つけて下さい。



雪



法然上人一枚起請文



或る家族

美術館魅力探索——美術館の魅力を一緒に探してみませんか——

5/11日(日)11時と2時からの2回

ようこそ印象の館へ—当館は堂本印象が生前、自宅の隣に自らがこしらえた手造りの美術館です。少人数のグループ(5~6人)に分かれて、作品の鑑賞をしながら、普段は非公開の場所や見過ごしがちな館の隅々までを探索していただきます。

当館のボランティアがナビゲーターをつとめます。

- ・参加者には参加記念品(絵葉書、記念写真)を進呈します。
- ・開始時間の5分前までに直接受付に申し込んで下さい。

協力/堂本印象美術館生涯学習ボランティアグループ「きぬかけ会」



●交通機関

JR京都駅より市バス⑩、JRバス(立命館大学前経由)、阪急烏丸駅より市バス⑩⑤⑥、京阪電車三条駅より市バス⑩⑤⑥、JR円町駅より市バス⑩にて。いずれも「立命館大学前」下車

京都府立 堂本印象美術館

〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3 立命館大学正門前
TEL 075-463-0007 <http://www2.ocn.ne.jp/~domoto>